

通所リハビリにおける新型コロナウイルス感染者の発生について

令和4年2月28日に、当院の通所リハビリ施設のご利用者様から新型コロナウイルス感染症の感染が確認されて以降、本日までに合計で12名の感染が確認され、皆様には大変ご心配をおかけしております。本日までの状況をお知らせ致します。

(これまでの経緯)

2月28日(月)：当施設ご利用者様1名の感染が判明しました。

同日、全職員の抗原検査を実施し全員の陰性を確認しました。

3月1日(火)：ご利用者様1名と職員1名の感染が判明しました。

2月24日が前日のご利用者様の感染者と共通のご利用日であったため、保健所と協議の上、3月2日と3日の両日で、2月24日のご利用者様、勤務職員の全員にPCR検査を実施しました。その結果、新たにご利用者様3名、職員3名の感染が判明しました。

3月4日(金)：通所リハビリ施設の休業(10日まで)

3月5日(土)：ご利用者様1名の感染が判明しました。

3月6日(日)と7日(月)の両日で、これまでに検査していない2月22日以降のご利用者様と、職員の全員に対してPCR検査を実施しました。

3月7日(月)：6日の検査の結果、ご利用者1名の感染が確認されました。

現在までに合計11名の方の感染が確認されました。

3月8日(火)：7日の検査の結果、ご利用者様1名の感染が確認されました。

(内訳：ご利用者様8名、職員4名)

(施設サービスの再開について)

感染対策の強化と環境の整備を行い、一部入浴等の利用制限を設けながら3月11日(金)より、サービスの再開を致します。

ご利用者の皆様方には、ご不便をおかけしますが、安心してサービスを受けて頂けるよう、職員一同、懸命に取り組んで参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和4年3月11日

宗像医院通所リハビリテーションセンター

管理者 宗像光輝